

例会報告

第2478回例会報告議事録

日時 29年5月30日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ビジター：なし

ゲスト：なし

S.A.A.：高島会員

会長挨拶

服部会長エレクト(代理)



この2年間で例会の持ち方が随分変わってきたと感じます。
瀧日会員の時代に4つのテストを入れられて、歌う歌も「奉仕の理想」だけだったのを毎週持ち回りで4曲歌うようになって皆様のレパートリーも増えました。
東クラブがやっていた握手を、いいことは真似ようということで、鈴木年度からするようになりました。

7月から私が会長をやらせていただくのですが、例会にプラスαを足すとするとハグしかないかなと思っています(笑)、それは若干ロータリーにふさわしくないかなということ、性格が保守的で地味ですので、現状維持でやらせていただきたいと思います。

歴代会長さんは皆さんお話がうまいのですが、私は仕事が司法書士で、書く方が専門ですので、しゃべる方はあまり期待しないでいただかない方がいいと思います。それでは何をかくかということ、恥をかくとか、そういう状況です。

例会で自分らしいものを出すとすれば、謎かけや小ばなしを毎回するとか、ということも考えたのですが、ロータリーにふさわしくないかもしれません。例えば、ロータリーとかけて、つくしんぼと解く。その心は「ホウシで増える」

ありがとうございました。

親睦委員会報告

依田会員(代理)

6月27日(火)の親睦ゴルフは現在8名の参加予定です。

ぜひご参加の程よろしく願いいたします。

出席報告

伊東会員(代理)

19名出席(全員で27名) 出席率70.37%

欠席者が9名。

業務の為:鈴木会長、荒井会員、今井会員、鎌田会員、佐藤会員、
志賀会員、木村会員、福武会員、米田会員

50周年記念事業の会計について

上村委員長



福武会員の太平洋印刷さんの記念誌の方が896,400円、プラス、姉妹クラブへの郵送代11,700円で合計908,100円になりました。50周年の特別会計が現在721,202円残っていて、不足分が186,898円になるのですが、一般会計から回していただくような措置を取りたいと思います。来月の理事会で承認を得てから太平洋印刷さんにお支払いしたいと思います。

姉妹クラブ委員会報告

塩毛委員長



アラモアナ45周年記念式典について

アラモアナの記念式典に参加される方は、名簿に写真を載せるということですので、私の方からまとめて送ることになりました。写真のデータを私の方に送ってくださいますようお願い致します。ご家族で行かれる方はご家族一緒の写真でも、一人一人別の写真でもどちらでもかまいません。

事務局の方からFAXで私のメールアドレス(nikken@n-home.co.jp)と使用目的を送らせて頂きます。1週間くらいで送って頂きますようお願い致します。



- ・来週6月6日の第一例会の後に理事会を行いますので、理事の方はお残りください。
- ・6月27日(火)の親睦ゴルフの夜は夜間例会で新旧交代式になります。ご家族も含めての出欠の確認を事務局より後ほどさせていただきます。

卓話「姫路城、厳島神社、広島原爆について」

瀧日会員



いつの間にか卓話のテーマが決まっていました。

熊本城には一昨年行きました。姫路には4月17日から3泊4日で、姫路城、厳島神社、広島原爆の平和記念公園に行ってきました。

姫路城は平成27年度に平成の大修理が終っていて、白漆喰塗りで屋根まで真っ白で正に白鷺城でした。新幹線の駅から真っすぐの道路が伸びているのですが、真っ正面に姫路城があります。

圧巻です。白漆喰は焼いた貝殻の粉が主成分だそうです。撥水効果もあり丈夫なのだそうです。何回も何回も塗り重ねています。漆喰を塗る工程はお城の中に写真入りで展示されています。大変な作業です。

更にびっくりしたのは石垣です。きれいな曲線で見事な石垣です。この上に巨大な建物が建っています。最終的にあれだけ大きなものができたのは江戸時代で、石垣を作る専門の石工（いしく）という集団があったようです。石垣を作る技術がすごいと思いました。

建物の真ん中に大きな自然木の心柱が2本立っています。5層ですが、中は7階建てになっています。大変な技術で、つくづく感心しました。

姿も美しく、国宝であり、世界遺産にもなっています。日本の誇る中世の城郭建造物です。感銘いたしました。

もうひとつびっくりしたのは観光客の50%が外国人だったことです。ヨーロッパ系が20%、アジア系が30%くらいでした。東京、奈良、京都だけでなく、姫路にまで外国人旅行者が来ていることに驚きました。

姫路城の大きさは、内堀の中が23万㎡、中堀の中が107万㎡、外堀の中が233万㎡だそうです。大変な規模です。

このお城は1回も戦火にあっていません。

1300年代に砦のようなものができて、黒田官兵衛の時代になってお城のような感じになってきて、官兵衛が秀吉に献上して、池田輝政の時代にあれだけ大きくなったようです。

お城ですから、防御に関する工夫がいろいろ行われています。天守閣の入口にたどり着くまでが結構大変です。曲がりくねったり、狭くなっていたりします。やっと天守閣の入口にたどり着いても、お城の階段は急で上まで上れるか心配だったのですが、ゆっくりゆっくりなんとか上りました。

天守閣は一種の倉庫です。武具を保管するいろいろな仕掛けがあったり、食糧を置く場所があったり、お城の中に井戸もありました。

上まで行くと姫路全体が見え、見晴らしは抜群でした。

厳島神社でびっくりしたのは、鳥居の基礎が石だったことです。埋め込んだものではなく、足が2本ずつ付いていて、6本の柱の上に巨大な鳥居が乗っかっています。水の上に浮いてしまう危険があるので、鳥居の上の方がくりぬいてあって石が詰めてあるのだそうです。

もうひとつ関心したのは、渡り廊下が間があいていて、建物が浮き上がらないようにしてあることです。すごい工夫です。満潮になると渡り廊下はじゃぶじゃぶになります。ぴしっとなっていると船になって建物が浮き上がる危険があるのだそうです。

広島というのは10分位フェリーに乗って行きます。島全体が神様の島ということになっています。島ですからタクシーが3台くらいしかなくて移動するのに結構困りました。鹿が街を歩いています。

広島原爆の平和記念資料館のそばに原爆ドームがあります。原爆ドームは、ほぼ爆心地に近いので爆風が横からでなく上から来て建物の壁が残ったのだそうです。これも世界遺産に登録されています。あれを見ると原爆の凄まじさをつくづく感じます。

原爆ドームを残すかどうかについてはいろいろ議論があったそうですが、残したのは正解だったと思います。

平和記念資料館の本館に原爆の被害について展示されています。日本人として、これは一回は見

(改ページへ続く)

ておく必要があるとつくづく思いました。オバマさんも来ました。ケネディ元大統領のお嬢さんでキャロライン・ケネディ駐日大使が働きかけて実現したそうです。

1945年、敗戦の年の8月6日午前8時15分にリトルボーイという名前の原爆が広島に投下され、地上600mで爆発しました。その火玉の中心度は100万度、これによる地表の温度は3000~4000度だそうです。太陽の表面の温度は5700度です。鉄が溶ける温度は1500度です。生身の人間が熱線にさらされました。

爆風による被害もあります。すごい温度が発生し、空気が膨張し、数十万気圧の爆風が発生します。

もうひとつ怖いのは放射線による被害です。人体の深い部分を傷つけます。その時は生き延びても、その後に原爆症で亡くなった方も大勢います。残留放射線で、救護や応援、肉親を捜しに来た人たちも被害に遭いました。

当時の広島の人口は40万と言われていました。間接的な死亡者も含めてその年の12月までに約14万人が亡くなったそうです。太平洋戦争で亡くなった日本人は320万人と言われていました。

放射線と放射能の区別は案外わかりません。放射線を発する能力が放射能です。放射線には粒子放射線と電磁放射線があります。

原爆は、臨界値に達する前のウランの固まりを2つ作って、それを爆薬で瞬時にぶつけ合い、それによって100万分の何秒という速さで核分裂が起こり、そこで大変なエネルギーを発するというものです。

このエネルギーの計算は、アインシュタインの相対性理論の方程式で計算できます。

広島で落とされた原爆はまだ小さいものです。その何十倍、何百倍という大きさの原爆が今、世界各国で作られています。

ここでもびっくりしましたが、記念資料館の見学者の70%くらいが外国人だったことです。40%くらいがアジア系、30%くらいがヨーロッパ系、30%くらいが日本人でした。ボランティアの人が何人もいて、皆さん非常に熱心に聴いて質問したりしていました。記念館は今、模様替えをしているようです。

ありがとうございました。

高島S.A.A.より

2年間、S.A.A.をやらせていただき、やっとあと1ヶ月で終わります。なるべく出席回数を増やそうと努力したのですが、なかなか100%はできませんでした。来年度S.A.A.の依田さん、よろしく願います。

閉会の言葉

服部会長エレクト

瀧日会員、卓話をありがとうございました。中々聞けないお話を伺えて大変参考になりました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
上村会員	腰痛で休ませて頂きました。	1,000円
藤本会員	瀧日さん 広島の卓話 非常に参考になりました。	1,000円
村越会員	瀧日会員、卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		3,000円
今期累計		361,000円

今週の表紙「湖北台団地」我孫子市湖北台7番地

高度成長期の1970年(昭和45年)に管理が開始された公団住宅(現UR)です。都心から離れているので余裕のあるレイアウトです。緑いっぱい日当たりも良く、子どもをのびのびと健やかに育てたいと考えている方にぴったりの住まいです。すぐ隣にスポーツや憩いの場として多くの市民に親しまれている湖北台中央公園があり、近隣には交番や消防署の分署、医療施設も揃っています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。